

めざそう 住みよい まちづくり 

29年度行政相談件数は過去5年で最多の4,827件

総務省行政相談センター

平成30年6月21日

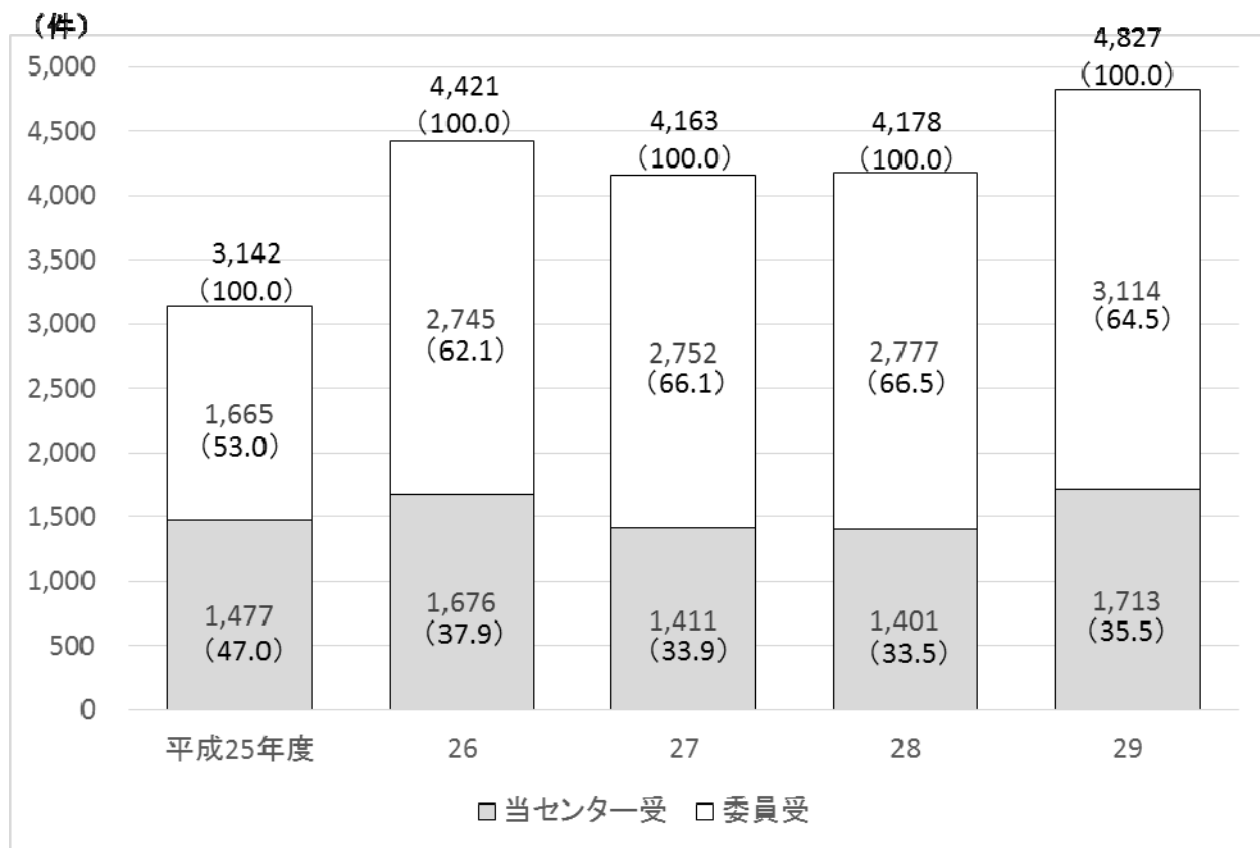
まくみみ茨城

茨城行政監視行政相談センター

所長：奥山 誠也

総務省では、行政に関する苦情や意見・要望を受け付け、国民（相談者）と関係行政機関の間に立ち、あっせん等を行い、その解決を促進する行政相談業務を行っています。

今回、平成29年度における茨城県内の行政相談件数を集計したところ、前年度を649件（15.5%）上回る4,827件となりました。



件数増加の要因としては、当センター及び県内の行政相談委員が、「めざそう 住みよい まちづくり 行政相談」というスローガンのもと、行政相談出前教室の開催を積極的に行い、次代を担う青少年たちから、地域における行政上の課題をお聴きするようになる機会を増やすなどして、潜在化しつつある行政に対する苦情や要望などを把握するようにしたことが考えられます。

発表記者クラブ
茨城県政記者クラブ

本件照会先：行政監視行政相談課 小林
TEL：029-221-3347、FAX：029-221-3349



< 「行政相談」とは >

総務省の行政相談は、行政についての苦情、その他相談や意見・要望をお聴きし、相談者と関係行政機関との間に立って、必要なあっせんを行い、その解決や実現を促進するとともに、国民の皆さまの声を行政の制度及び運営の改善にいかしています。

したがって、「行政について苦情がある」、「こうしてほしい」、「行政機関の説明や対応に納得できない」、「どこに相談したらよいかわからない」などということがあれば、行政相談をご利用ください（相談は無料です、秘密は厳守します）。

○ 「どこで聞いてくれるの？」

① 総務省行政相談センター「きくみみ茨城」

総務省は、各都道府県庁所在地に、管区行政評価局・行政評価事務所・行政監視行政相談センターを設置し、行政相談を受け付けています。

きくみみ茨城

茨城県内には、「茨城行政監視行政相談センター」（総務省行政相談センター・きくみみ茨城）が設置されています。



総務省行政相談センター

〒310-0061 水戸市北見町 1-11 水戸地方合同庁舎（2階）

おこまりならまる まるくじょーひやくとおぼん
電話：0570-090110（全国共通番号）、FAX：029-221-3349

インターネット：http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/soudan.html

このほか、年に5回、茨城県内(日立市、つくば市、水戸市、下妻市、土浦市)において、国民の皆さまからさまざまなご相談をワンストップで受け付ける「**くらしの困りごと相談会**」を、国の行政機関、地方公共団体などと合同で開催しています。

⇒ 今年度は、この先、7月5日(木)つくば市、10月3日(水)水戸市、10月18日(木)下妻市、10月24日(水)土浦市で開催します。



② 行政相談委員

全国の市町村には、総務大臣から委嘱された「行政相談委員」（全国で約5千人、茨城県内には124人）が配置され、国民の皆さまの身近な相談相手として活躍しています。

行政相談委員は、それぞれの担当市町村において、定例の行政相談所を開設するほか、地域のイベント等における特設相談所、地域で活動する有識者等を対象とした行政相談懇談会、次代を担う児童・生徒・学生を対象とした行政相談出前教室の開催などを通じて、国民の皆さまから、行政に関する苦情や要望などをお聴きする活動をしています。



(特設行政相談所)



(行政相談懇談会)



(行政相談出前教室)



<具体的な改善事例>

茨城行政監視行政相談センター及び茨城県内の行政相談委員は、「めざそう 住みよい まちづくり 行政相談」を合言葉に、地域住民の皆さまにとって身近な、行政に関係する困りごとを解決しています。



道路のヒビ割れや凸凹で、車が通るたびに、騒音や振動がひどくて困っているよ！



相談の結果、道路の舗装が改修され、ヒビ割れや凸凹が解消され、騒音や振動が小さくなりました！



通学に使う道路なのに、白線がなくて、歩いて良い場所がわからないし、車の速度も速くて、歩くのが怖いよ…



相談の結果、白線が敷かれ、歩行場所を確保し、制限速度も引き下げられました！



概要	【改善前】	【改善後】
雑草で通行不能な歩道の改善		
転落の危険がある用水路の改善		
台風で電線に架かった木の除去		
公園の見えづらい階段の改善		